

第6次総合計画「中期基本計画」の策定に向けて ～現状認識と課題把握～

「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」をまちづくりのキャッチフレーズとする「第6次総合計画」がスタートして2年余り。今年度が前期基本計画の最終年度にあたることから、社会経済情勢の変化などを踏まえ、新たな課題に対応した市政運営を進めていくため、「総合計画審議会」をはじめとする市民の皆さんの意見をいただきながら、中期基本計画(計画期間:平成26～29年度)の策定を進めています。

計画策定は、まず現状認識から

～前期の取り組みから見てきた課題を踏まえ、今後の方向性について意見交換

前期基本計画では「大家族たかはま」の実現に向けて、4つの基本目標のもとに、14施策(分野目標)を掲げて取り組みを進めてきました。市民意識調査結果や指標の動向などを要因分析し、中期に向けて「高浜市がめざすべき姿とは」「そのために、どんな長所を伸ばしたり、課題を解決していく必要があるのか」を「施策課題カルテ」としてとりまとめ、総合計画審議会においてその内容を発表・意見交換を行い、課題認識を共有しました。今後は、現状・課題を踏まえた、「高浜市のめざす姿」や「今後の取り組みの方向性」といった具体的な計画内容について検討を進めていきます。



基本目標	前期基本計画の施策(目標)		課題・今後の取り組みの方向性 <抜粋>
【Ⅰ】 みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを 創ろう	目標1	市民とともに歩む経営を行います [市政経営]	・市民と職員がともに高浜市の将来について考える場の設置 ・「参画・協働・情報共有ガイドライン」に沿った具体的なアクション
	目標2	次世代のために、健全な財政運営を行います [財政運営]	・歳入に見合った歳出構造の確立 ・自立・安定した財政運営ができる経営基盤の確立
	目標3	市民と行政が信頼関係を深め、ともにまちづくりを行います [協働・自治]	・市民活動の裾野の拡大、子どもたちや若い世代に対するまちづくり意識高揚・活動の第一歩につながるアプローチ ・地域とともに歩む職員の育成
【Ⅱ】 学び合い 力を合わせて 豊かな未来を 育もう	目標4	学びを通して人づくりを進め、夢と希望につなげます [生涯学習]	・まちの自慢を発信し、市民がゆるやかにつながる仕組みづくり ・「まなび」の成果を人づくり・地域づくりへ展開
	目標5	心たくましく健やかに育つ教育環境をつくります [学校教育]	・「12年間の学びと育ち」をつなげるという職員の意識向上 ・学校の想いと地域の想いのマッチング
	目標6	人のつながりやぬくもりの中で、子育て・子育てを支えます [子育て・子育て]	・民間活力の活用・幼稚園の認定こども園移行の検討 ・放課後居場所事業の展開、地域保育力の強化
【Ⅲ】 明日を生み出す エネルギー やる気を 活かせる まちをつくらう	目標7	まちの成長を支えるエンジンとして、産業を元気にします [産業]	・産業界と定期的に情報交換を行い、アイデアを取り入れる ・新たな工業用地の創出に向けた検討
	目標8	地域に根ざした新たなビジネスの芽を育みます [コミュニティ・ビジネス・観光]	・コミュニティ・ビジネスの起業者発掘とネットワーク形成 ・高浜自慢を育て、交流人口の拡大につなげる
	目標9	みんなでまちをきれいになります [環境]	・子どもに対する環境学習の実施 ・マナー向上のための取り組み
	目標10	ハーモニーを奏でる快適な都市空間をつくります [都市基盤]	・計画的な整備推進 ・国・県の実施事業を継続的に要望
	目標11	自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てます [公園・緑化・水辺空間]	・地域参加型による地域に愛される公園づくり
	目標12	安全・安心が実感できる基盤づくりを進めます [防犯・防災]	・自助・共助・公助を基本とした協働による防災・減災対策 ・防災に対する意識改革・防災教育の推進
【Ⅳ】 いつも笑顔で 健やかに つながり100倍 ひろげよう	目標13	一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます [地域福祉]	・地域が担い手となる福祉サービスの構築支援 ・災害時要援護者支援
	目標14	一人ひとりの元気と健康づくりを応援します [健康]	・社会参加と社会貢献による生涯現役のまちづくり ・多様な介護サービスの構築

◆詳しい内容は、高浜市公式ホームページ

<http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/seisaku> をご覧ください。

◆総合計画審議会は傍聴もできます。開催日時・場所などは、問い合わせてください。

